



地域補導

6月25日(木) 5班

雨の中の活動となった。道路の凹みに雨水が溜まり、歩くのが大変だと思った。徐行しない車もあり、危険を感じた。補導委員の自傷事故がないよう行動した。

鎌田小・中学校の児童生徒数は市内最大で、特に、児童センターの登録者数は270名にもなるそうです。

小学校から児童センターへ来る道が狭く、いつ事故が発生してもおかしくありません。



7月7日(火) 8班

M中学校では下校時刻と重なり、多くの生徒が通学路、校舎前にいました。「こんにちは」と生徒自ら声を掛けてくれることも多く、腕章のおかげかと思えました。

生徒指導の先生のお話では、自転車を盗まれることが多く、カギをかける指導をしているということでした。松本駅周辺まで行く生徒もいるので、指導を強化しているそうです。



8月25日(火) 4班

小学校のグラウンドでは学童クラブの子ども達がグラウンドで元気よく遊んでいた。

複合施設では、買い物や宿題をしている大学生が多い。トレーディングカードコーナーでは、一組はゲームをしていたが、カードの買い物客は大学生、社会人の利用が多い印象でした。



9月29日(火) 8班

コンビニ店の入口前にある喫煙コーナーで外国人の専門学校生3、4人が談笑しながら喫煙や飲酒をしていたのを見かけたので、店員さんに様子を伺いました。「アパートやマンションが専門学校生の寮となり50人余り居住しているのでコンビニ店の利用も多い。喫煙や飲酒もあるが、迷惑行為や中高生がまきこまれることがないように、お店でも気をつけていきたい」ということでした。

M中学校は、下校が午後4時30分ということで巡回時は授業中でした。音楽祭に向けて生徒は頑張っているそうです。



注意 クマにご注意ください！



クマによる人身被害の多くは、人とクマが互いに気が付かないまま接近し、不意に出会ってしまうことでおきます。存在を知らせるため、複数人で行動し、話し声や鈴で人間の存在を知らせます。

クマに遭遇したら…目を離さずゆっくり後退して離れてください。

クマに攻撃されそうになったら…致命傷を防ぐため、うつ伏せになり両手で頭部や首の後ろを守ってください。

クマの目撃情報が発表された際は、出没地点付近で予定されている地域補導の日程を確認し、各班長へ注意喚起や中止の連絡を行います。

【事務局からのお願い】

事務局が地域補導日を把握したいため、補導記録報告書には、次回の地域補導日のご記入をお願いします。

11月の予定

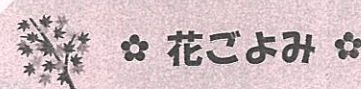
5日	木	「子ども・若者育成支援強調月間」街頭啓発
14日	土	長野県青少年育成県民大会
15日	日	青少年健全育成市民大会・子どもの権利フォーラム
18日	水	県青少年補導委員会会長・同補導センター所長等研修会

12月の予定

16日	水	補導委員研修会
-----	---	---------

1月の予定

27日	水	補導委員協議会 第4回役員会
-----	---	----------------



＊花ごよみ＊

秋といえば紅葉です。松本市は松本城や美ヶ原高原など、紅葉の名所が数多くあります。

私は以前からずっと行きたいと思っていた、池田町にある七色大カエデを見に行きたいです。

秋は寒暖差が大きくなる時期ですので、皆さまどうぞお体にお気をつけてお過ごしください。

こども育成課 飯國



育成センターだより

〒390-8620 松本市丸の内3-7 松本市青少年育成センター



松本市青少年補導委員協議会研修会



6月18日(木)になんなんひろば大会議室にて、松本市青少年補導委員協議会研修会が開催され、補導委員50名が参加しました。

研修会では、前半は松本警察署 生活安全第一課小池様から「青少年健全育成」と題して松本市の青少年補導の現状、不良行為をしている青少年に対しての声かけ方法等、今後の補導活動に有益な講演をいただきました。後半は松本警察署 交通第二課 青木様から「青キップ導入」について、松本市の現状、自転車に乗っている子どもへの声掛け、交通ルール等、補導巡回時に疑問に感じることにについてお答えいただきました。

松本市の補導委員は、地域を見守り、少年と出会い、「気にかけている、心配している大人もいる」といった視点で、かかわりを持つことを目的としているため、講演を通して、様々な問題を抱えていたり、社会に順応できない状況にいる青少年の現状を知ることができて、大変有意義な講演内容だったと思います。

今後の補導活動に活かしていただければと思います。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



第51回長野県青少年補導活動推進大会

7月9日(木)塩尻市の塩尻市文化会館(レザンホール)にて第51回長野県青少年補導活動推進大会が開催されました。松本市からは22名の補導委員が参加しました。

開会式では、県の補導委員会連絡協議会の表彰授与があり、17名が表彰されました。松本市からは10年以上の活動に対し、戸田 美恵子さん、百瀬 さわさん、江川 玉枝さんが表彰されました。表彰された3名の方のこれまでの活動に感謝しお祝い申し上げます。

開会式の後は、須坂市、茅野市による補導活動の事例発表がありました。続いて、国立大学法人 信州大学 学術研究院 大学院教育学研修課 上村 恵津子様から「子どもとのコミュニケーションについて」と題して講演をいただきました。講演では、葛藤を抱える力とは、「困難な状況にもかかわらず、しなやかに適応して生き延びる力」であり、大人は、焦らず見守ることが大事だと講演をいただきました。

最後に、大会宣言があり、今年度の推進大会が終了しました。



感謝



第2回班長会・班長研修会

9月11日(金)に第2回班長会、班長研修会が松本市役所にて行われました。班長会では、補導活動の実施状況、有害環境調査、補導委員研修会について報告がありました。また、補導記録からの検討事項について協議しました。

続けて開催された班長研修会では、3班に分かれて班長を務めて課題や見直し、反省等について意見を出しました。その後の発表では「自転車に乗っている高校生への声かけが難しい。」「補導委員の腕章をみて態度が変わることがある。腕章には抑止力があると感じる。」「班長の選出方法について、現在は経験年数によって班長が選出されているが、補導について深く知ってもらうためにも、より多くの方に班長を経験してもらいたい。」「現在はセンター班、地域班も同じメンバーで実施している。松本市も広いので、情報交換し、共有するという意味も含めて、センター班、地域班を別々の班にしたらどうだろうか」等意見が出ました。事務局としても貴重なご意見をいただきまし

たので、検討していきたいと思

います。
ご参加いただいた、班長の皆様ありがとうございます。



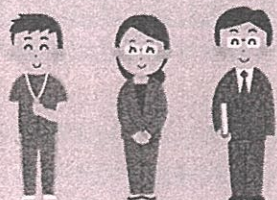
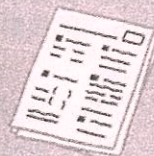
学校補導委員との合同補導

今年度も、年間を通じて学校補導員と合同で補導活動を実施しています。

学校の補導委員の先生から、今年の4月から青キップ制度が導入されたことに伴い、高校生の中には交通ルールや自転車の乗り方に不安を抱え、「自転車に乗りたくない」と言う生徒がいると伺っています。

街頭で補導活動を行う際に、自転車の乗り方を誤って認識している高校生を見かけたら、安全に配慮した上で声掛けをお願いします。

なお、ご参加いただいた学校補導委員の皆様からいただいたご意見を、一部ご紹介いたします。



学校補導委員の補導記録より

どこでも挨拶するときちんと返ってきて、良いことだと思いました。

一緒に巡回した地域を守る5名の補導委員の皆様と、地域の話聞きながら巡回することができました。

大きな問題がなくほっとしている。夏休みだからと浮かれすぎるのではなく、規則正しい生活を送っている子どもが多いのではと考えた。

夏季休業中とはいえ、平日夜間であったためか、すべてにおいて人は少なかった。

補導委員の方々の日頃のご苦労が感じられた。
巡回が子ども達の日頃の行動にプラスになればいいと思った。

中高生のカラオケ店の利用が増えてきたようだ。
自転車の不法駐輪で困っている店舗もあるそうなので、学校でも呼びかけたい。

松本市役所大手事務所2階
松本市子どもの権利相談室

こころの
鈴



◆電話・面接での相談は

☎ 0120-200-195 まで
(月～木・土:13～18時、金:13～20時)

※祝日・年末年始を除く

◆メールでの相談は

kodomo-s@city.matsumoto.lg.jp まで



センター補導記録より

6月17日(水) 松本駅周辺コース
午後4時から6時

松本駅近辺では、ヘルメット未着用や歩道を自転車で行く高校生がいた。その場では声かけできなかったが、信号待ちで追いつき、注意すると素直にきいてくれた。

松本駅では、喫煙している高校生2名に「健康によくないよ」声かけをした。反発もなく、素直に聞いてくれた。



7月3日(金) 松本駅周辺コース
午後4時から6時

松本駅北駐輪場付近では建物の階段で死角になっている場所に、たばこの吸いガラがたくさん落ちていた。

また、市営住宅の管理人さんから「屋上にも吸いガラがたくさん落ちていてお話を伺いました。

ドラッグストアの店長さんから、「以前駅の近くに菓子の空箱が大量に捨てられていたことがあったので、オーバードーズにならない様に気をつけて販売をしている」とお話を伺った。

カラオケ店、Mウイングでは特に問題はありませんでした。



7月24日(金) あがたの森周辺コース
午後7時から8時30分

深志神社のお祭りの日、イオンモールはあまり学生はおらず、子連れの親子が多い。

芸術館西側にズラリと自転車が集まっている。深志神社内はお参りする人、屋台に並ぶ人でにぎわい、歩くのも難しい。

特に声かけなどはしなかったが9時過ぎ頃になるとまた違う顔がでてくるのかなと思った。



8月31日(月) 松本駅周辺コース
午後7時から8時30分

カラオケ店では、店員さんから16歳未満の入場に関しては特に注意している。「高校1年生だからいいでしょう」と高校生に言われることもあるが、長野県の条例により入場をお断りすると、高校生は素直に応じてくれると伺いました。



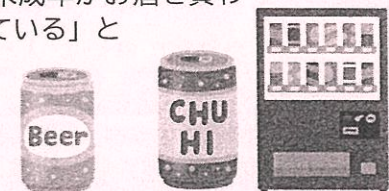
9月15日(火) 松本駅周辺コース
午後4時から6時

駅ビルみどりでは、高校生が多数ベンチに座っている姿が見られた。

各店舗への聞き取りでは、「プリクラコーナーに高校生が多く集まって騒いでいる時がある。」

「この時間(午後5時前)はあまり高校生はいないがもう少し遅くなると高校生が増えてくる。休みの日は朝から騒いでいることがある」「時々不審な人を見る」等気になる話を伺った。

カラオケ店で自販機の中に酒類が入っていることについて伺ったところ、「買っている音がすれば、必ず見に行き、未成年がお酒を買わないように注意している」とお話を伺った。

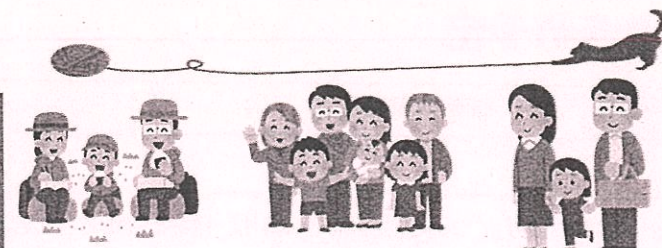


9月18日(金) 松本駅周辺コース
午後7時から8時30分

松本駅アルプスロイトイレは、入口が暗く女の子は入りづらいし、トイレまでつけてこられたら怖いと思います。

➡関係課へ連絡。

アルプスロイトイレはLED化の工事が終了しておらず、現在蛍光灯を使用しています。蛍光灯の生産が終了し、現在蛍光灯が不足しているため、間引いて蛍光灯を点灯させています。LED化の工事を順次進めていきます。



毎月第3日曜日は家庭の日